

高解像度・高頻度の気象情報を家庭向け IoT プラットフォーム市場へ
ウェザーニューズ、“Amazon Alexa”に気象情報を提供開始
～スマートスピーカーで高齢者や子供も簡単操作可能、大雨や大雪など荒天情報もお届け～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、家庭向け IoT プラットフォームに対し、Amazon が提供するクラウドベースの音声サービス“Amazon Alexa”に気象情報の提供を開始します。今回提供するサービスは、“Amazon Alexa”に対応するスマートスピーカー“Amazon Echo”などで利用することができ、「アレクサ、ウェザーニュースを開いて」と話しかけるだけで、高齢者や子供でも簡単に気象情報を音声で確認できるのが特長です。一般的に、国内の天気予報で運用されている予測モデルは最詳で5kmメッシュ/1時間更新ですが、ウェザーニューズは独自開発した局地的な予測モデルを活用し、解像度1kmメッシュ/5分更新と、高解像度・高頻度の超細密天気予報を提供します。“Amazon Alexa”に対応するスキル、「ウェザーニュース」ではピンポイント天気予報を、「天気予報トピックスのウェザーニュース」では、最新の天気の話・ニュースを配信し、日々の天気予報や季節情報だけでなく、大雨や大雪、台風などの荒天時にも役立つ防災情報をお届けします。ウェザーニューズは、今回新たに提供するサービスを、家庭向け IoT プラットフォーム市場への先駆的な取り組みとし、ユーザー体験の向上、新たな価値の創造につなげてまいります。なお、本スキルは“Amazon Echo”の出荷開始より順次、提供開始します。

ウェブ版プレスリリースはこちら

「ウェザーニューズ、“Amazon Alexa”に気象情報を提供開始」

<https://jp.weathernews.com/news/19854/>

◆家庭向け IoT 展開へ、音声サービスで高精度の天気予報をお届け

ウェザーニューズは、家庭向け IoT プラットフォーム市場への先駆的な取り組みとして、Amazonが提供するクラウドベースの音声サービス“Amazon Alexa”に対応しました。

<あなたの街や会社・学校など、ピンポイント天気予報をお知らせ>

ピンポイント天気予報をお知らせする「ウェザーニュース」は、局地的な予測モデルを活用した解像度1kmメッシュ/5分更新の超細密天気予報を、Alexaユーザーに提供します。

「アレクサ、ウェザーニュースを開いて」「アレクサ、ウェザーニュースで東京の天気は?」「アレクサ、ウェザーニュースで週末の伊豆の天気を教えて」など様々な質問に答える形で、クラウドを経由し、最新の気象情報を音声でお知らせします。

<日々の生活から荒天時にも役立つ気象ニュースをお届け>

「天気予報トピックスのウェザーニュース」は Alexa のフラッシュブリーフィング機能に対応し、ウェザーニューズが毎月400本以上提供する最新の天気ニュースをお知らせします。日々の天気予報や、紅葉、桜、花粉などの季節情報だけでなく、大雨や大雪、台風など生活に大きな影響が予想される時にも、荒天のピークや注意点を確認することができます。

今回新たに提供するサービスは、毎朝の習慣や、お出かけの予定をたてる時などさまざまなシーンに合わせて気象情報を確認することができ、難しい操作が必要ないので、高齢者や子供でも簡単に利用できます。ウェザーニューズは、今後もIoTプラットフォーム市場への展開を促進し、ユーザー体験の向上、新たな価値の創造につなげてまいります。

